

株主・投資家の皆さまへ

【東証プライム市場 証券コード：3655】

株式会社ブレインパッド 2025年6月期 第1四半期 決算について

2024年 12月

株式会社ブレインパッド  
代表取締役社長 CEO 関口朋宏

 BrainPad

# 目次

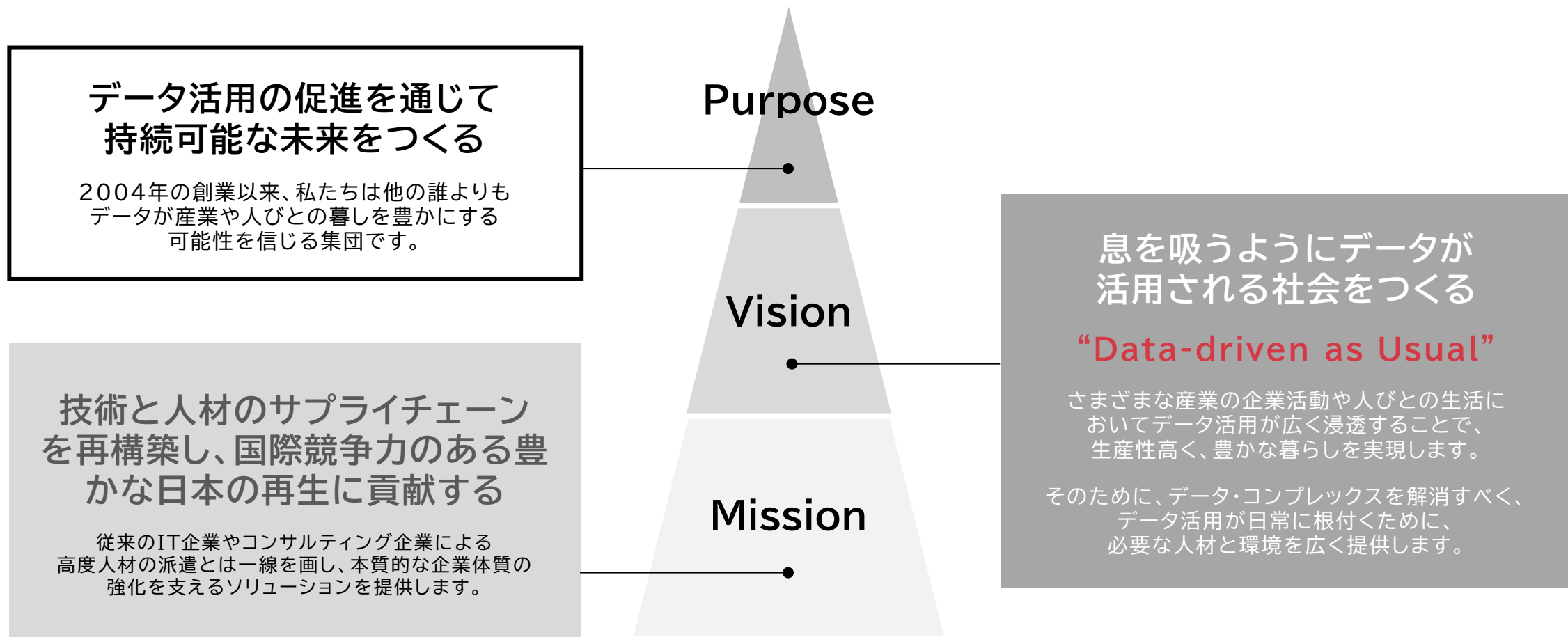
- **株式会社ブレインパッドのご紹介**
- **エグゼクティブサマリ**
- **2025年6月期 第1四半期のトピックス**

## [ 本資料について ]

- 「20XX年6月期」を「FYXX」、「第X四半期」を「XQ」と記載している箇所があります
- 当社は、FY22の連結財務諸表を作成しておりません。本資料においては、便宜的にFY22の業績として単体数値を用いたうえで、過年度比較を行っております
- 事業セグメント名の略称を、以下のように記載しております
  - ・ プロフェッショナルサービス事業 … PF事業 ※PF事業は、データ分析、システム開発を含むコンサルティング、人的支援を通じて、顧客企業のデータ活用支援を行う事業です
  - ・ プロダクト事業 … PD事業 ※PD事業は、自社製および他社製プロダクトの提供を通じて、顧客企業のデータ活用支援を行う事業です

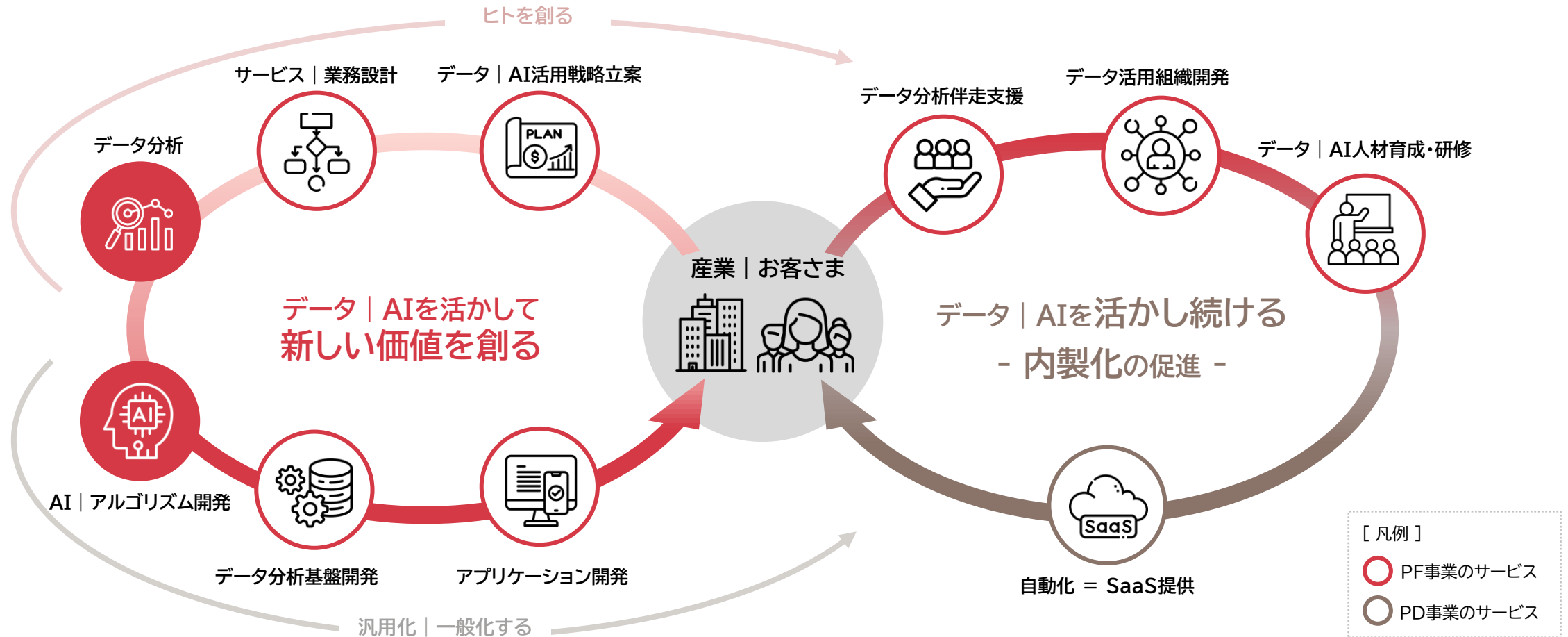
## BrainPad Inc. is one of the best Data&AI companies in Japan

ブレインパッドは、日本を代表するデータ/AI活用のリーディングカンパニーです



# ケイパビリティ : 一社で完結できる、データ/AIによる価値創造のバリューチェーン

- データ・AI活用による「新しい価値の創造」のみならず、創業来20年間の圧倒的な経験値を糧にしたヒトづくりやモノづくりを通じてデータ・AI活用を「企業・産業に根付かせる」という、これまでにない新しい価値を提供



# 模倣困難性 : 三位一体による内製化支援と、それを支える人材力・プロジェクト経験値

模倣困難性

1

## 三位一体のビジネスモデル

- ①プロフェッショナル支援、②人材育成・教育、③プロダクト提供の3つのビジネスモデルを、一社で組み合わせて提供
- 3つを併せ持つ企業は世界的にも珍しい

模倣困難性

2

## 業界一のデータサイエンティスト組織

- 業界No.1規模の200名超の人材の量と質
- 創業間もなく他に先駆けて新卒を採用し、組織拡大を続ける採用力・育成力・組織力
- ほぼ全員がプロジェクトワークに従事して収益貢献(稼げる集団)

模倣困難性

3

## 20年のデータ/AIプロジェクト経験

- 創業来20年間、全ての売上が、データ/AI活用をテーマとするもの
- データ/AIを価値に変えるという本質からブレない提案品質とデリバリー能力

三位一体のビジネスモデルによるデータ活用の民主化と内製化支援

業界随一のデータ専門集団によるビジネス適用

① 分析/コンサルティング/SI



③ SaaS提供

人のスキル不足を補う  
実践的なソフトウェア

② 人材育成・教育

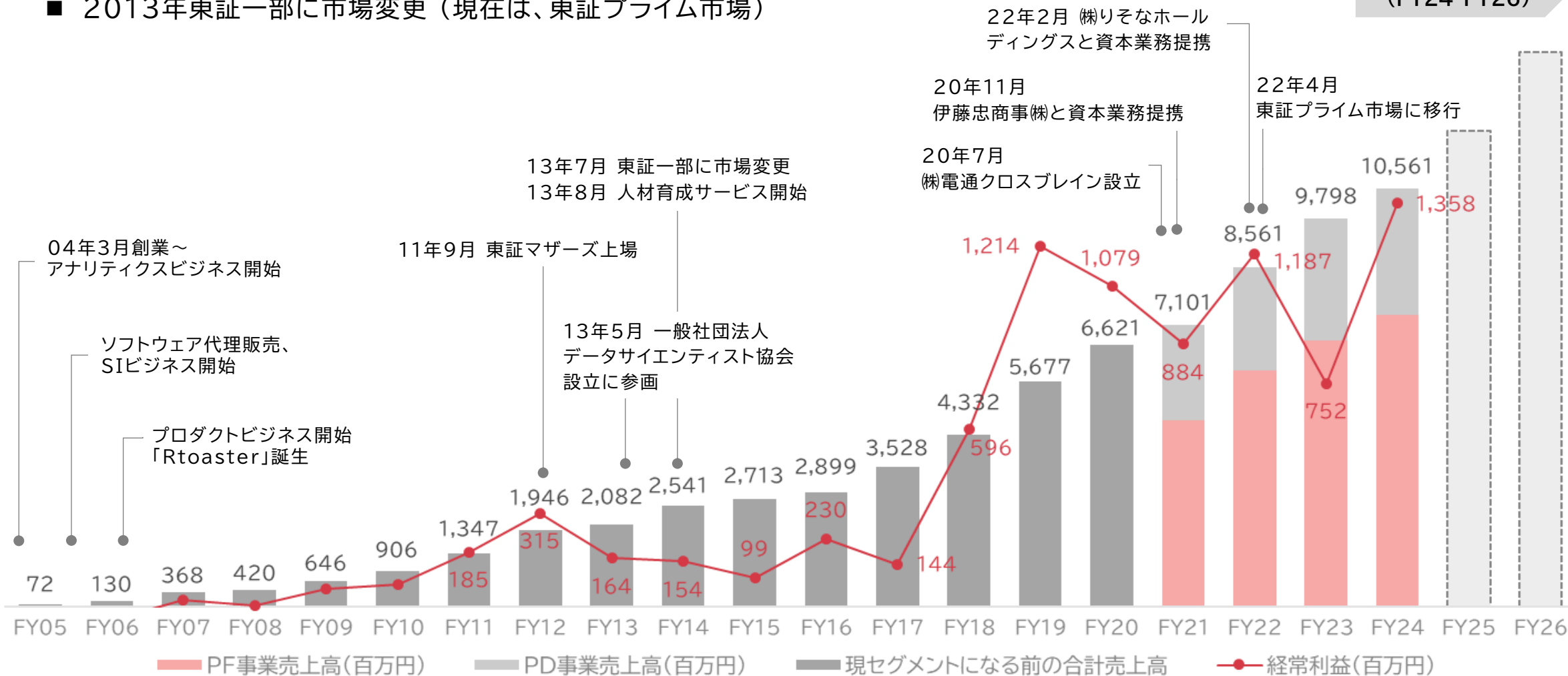
ポテンシャル人材の  
発掘とリスクリング

上記①②が主にPF事業、③が主にPD事業に分類されます

# 成長の軌跡 : データ活用の重要性を予見して2004年創業、20期連続増収

- 2011年9月にデータ分析専門として初の東証マザーズ上場
- 2013年東証一部に市場変更（現在は、東証プライム市場）

現・中期経営計画  
(FY24-FY26)





# 主なクライアント : 各業界のトップ企業から指名されてきた実績

- 特定の業界に特化せず、各業界において日本を代表する企業のデータ活用・DXを支援
- 以下は、これまでに当社との取引実績があり企業名等の公表を許可いただいている、または、プレスリリースやメディア掲載等で取引実績のあることが公知となっている顧客を抜粋



(2024年11月12日現在、敬称略、順不同)

小売・流通・卸売	伊藤忠商事(株)、全日空商事(株)、(株)高島屋、ウエルシア薬局(株)、(株)コナカ、(株)自由が丘フラワーズ、(株)セレクトスクエア、(株)そごう・西武、(株)DINOS CORPORATION、(株)パロックジャパンリミテッド、(株)セブン&アイ・ネットメディア、(株)ローソン、スターバックスコーヒージャパン(株)、アスクル(株)、(株)そごう・西武、パルシステム生活協同組合連合会、(株)阪急阪神百貨店
製造	トヨタ自動車(株)、アサヒグループジャパン(株)、キューピー(株)、キリンビール(株)、(株)ニトリホールディングス、日本コカ・コーラ(株)、(株)オンワードホールディングス、(株)晃祐堂、(株)SABON Japan、資生堂ジャパン(株)、(株)島津製作所、(株)スタイリングライフ・ホールディングス BCLカンパニー、西川(株)、日産自動車(株)、日本たばこ産業(株)、(株)ピーチ・ジョン、(株)ファンケル、三菱電機(株)、(株)明治、(株)オンデーズ、キッコーマン(株)、サンスター(株)、ディーゼルジャパン(株)、フジッコ(株)、(株)富士フイルム ヘルスケア ラボラトリー、(株)マウスコンピューター、UCCホールディングス(株)、ライオン(株)
金融	(株)りそなホールディングス、(株)三菱UFJ銀行、(株)ゆうちょ銀行、(株)静岡銀行、(株)足利銀行、(株)伊予銀行、(株)山口フィナンシャルグループ、(株)横浜銀行、東海東京証券(株)、松井証券(株)、(株)三井住友フィナンシャルグループ、(株)イオン銀行、(株)SBI新生銀行、(株)百十四銀行、三井住友信託銀行(株)、SMBC日興証券(株)、大和証券(株)、(株)オリエントコーポレーション、(株)ジェーシービー、(株)マネースクエア
旅行・航空・運輸	日本航空(株)、九州旅客鉄道(株)、ヤマト運輸(株)、(株)日本旅行、(株)読売旅行、ヒルトン・ワールドワイド
IT・情報・通信	グーグル合同会社、LINEヤフー(株)、ソフトバンク(株)、エアロセンス(株)、エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)、オーエムネットワーク(株)、(株)大塚商会、(株)クラウドワークス、メディカル・データ・ビジョン(株)、(株)アイスタイル、(株)NTTドコモ、ダイワボウ情報システム(株)、トレンドマイクロ(株)、(株)ユニメディア
電力・エネルギー・建設	大東建託(株)、近鉄不動産(株)、野村不動産ソリューションズ(株)、ミサワホーム(株)、八千代エンジニアリング(株)、積水ハウス(株)、三井不動産レジデンシャルリース(株)
メディア・広告・エンタメ・その他	ぴあ(株)、農林水産省、国立大学法人大阪大学、アイティメディア(株)、(株)日本ビジネスプレス、(株)インタースペース、(株)CyberZ、大日本印刷(株)、(株)セガ、エン・ジャパン(株)、キャリアタス就活(株)ディスコ)、(株)マイナビ、(株)リクルートスタッフィング、(株)カカクコム、(株)さとふる、(株)ミクシィ、(株)ADKマーケティング・ソリューションズ、(株)バンダイナムコネクサス、(株)ビズリーチ、(株)ベネッセコーポレーション、(株)デルフィス、(株)博報堂プロダクツ、(株)マッキャンエリクソン、(株)エキスパートスタッフ、(株)スタッフブリッジ、(株)日経HR、(株)パソナテック、(株)イタミアート、(株)イノバーター・ジャパン、(株)らしんばん

# 目次

## ■ 株式会社ブレインパッドのご紹介

## ■ エグゼクティブサマリ

---

## ■ 2025年6月期 第1四半期のトピックス

### [ 本資料について ]

- 「20XX年6月期」を「FYXX」、「第X四半期」を「XQ」と記載している箇所があります
- 当社は、FY22の連結財務諸表を作成しておりません。本資料においては、便宜的にFY22の業績として単体数値を用いたうえで、過年度比較を行っております
- 事業セグメント名の略称を、以下のように記載しております
  - ・ プロフェッショナルサービス事業 … PF事業 ※PF事業は、データ分析、システム開発を含むコンサルティング、人的支援を通じて、顧客企業のデータ活用支援を行う事業です
  - ・ プロダクト事業 … PD事業 ※PD事業は、自社製および他社製プロダクトの提供を通じて、顧客企業のデータ活用支援を行う事業です



# エグゼクティブサマリ ~当期(FY25)の位置付け

- 中期経営計画(FY24-FY26)の柱である「構造改革」の1年目(前期、FY24)は利益体質への転換を早期に達成し、2年目となる当期(FY25)より、**事業規模(=売上高)の拡大**に舵を切り、成長路線へシフトします
- 売上高の2桁成長の実現を最重要テーマに掲げ、改善した利益体質を維持したうえで**21期連続増収と過去最高益の更新を狙い**、事業規模の大幅な拡大に向けた布石を打ってまいります

	FY24 利益体質へ転換	FY25 再成長	FY26 構造改革の完遂
事業方針	高利益体質への転換による 低迷した利益率のV字回復	事業規模(=売上高)の拡大による 成長路線へのシフト	大胆な投資による成長の加速と 既存IT産業の枠組みからの脱却
重点指標 (連結)	EBITDAマージン (期初計画)13.6% → (実績)16.7%	売上成長率 10%以上 利益率はFY24の水準を維持し 過去最高益の更新を目指す	売上高: 140~150億円 EBITDAマージン: 16%超
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>PF事業の有償稼働率の改善</li> <li>SaaSのコスト構造の見直し</li> <li>マトリクス組織による業界攻略の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>営業基盤・体制の増強</li> <li>『三位一体』の価値提供の強化</li> <li>生成AI等、新たなソリューション開発</li> <li>非連続成長(M&amp;A)の布石を打つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『三位一体』のビジネスモデルの確立</li> <li>非連続成長(M&amp;A)の実行</li> <li>従来のIT企業の枠組みを超えた、 産業へインパクトのある事業の開発・拡充</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画を上回る利益率の達成</li> <li>創業来、過去最高益の更新</li> <li>20期連続増収の達成</li> </ul>	<p>【1Q実績】 売上・利益ともに2桁成長を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>売上高 YoY +10.8%     └ PF事業は YoY +17.2%</li> <li>営業利益 YoY +66.2%</li> </ul>	—

# エグゼクティブサマリ ~FY25-1Qの進捗と評価

単位:百万円	a	b		b/a-1	c	b/c	評価
	FY24-1Q	FY25-1Q		増減率	FY25連結予想	1Qの進捗率	
売上高	2,534	過去最高 *1	2,808	10.8%	11,800~12,000	23.4%~23.8%	売上高
PF事業	1,729	過去最高 *1	2,026	17.2%	—	—	・PF事業
PD事業	805	回復基調	782	-2.8%	—	—	・PD事業
EBITDAマージン	15.2%	20.0%		—	15.1%~15.6%	—	利益面 ・PF事業 ・PD事業
営業利益	282	過去最高 *1	469	66.2%	1,400~1,500	31.3%~33.5%	
[営業利益率]	[11.1%]	[16.7%]		—	[11.9%~12.5%]	—	
PF事業	634	907		43.1%	—	—	
PD事業	183	209		14.0%	—	—	
調整額 *2	-535	-647		—	—	—	
経常利益	313	511		63.3%	1,400~1,500	34.1%~36.5%	
当期純利益	198	337		70.1%	910~970	34.7%~37.0%	

\*1 四半期あたりの過去最高額の意

\*2 調整額・・・各セグメントに配分していない全社費用(主に、報告セグメントに帰属しない営業部門、管理部門等における販売費及び一般管理費)

## 目次

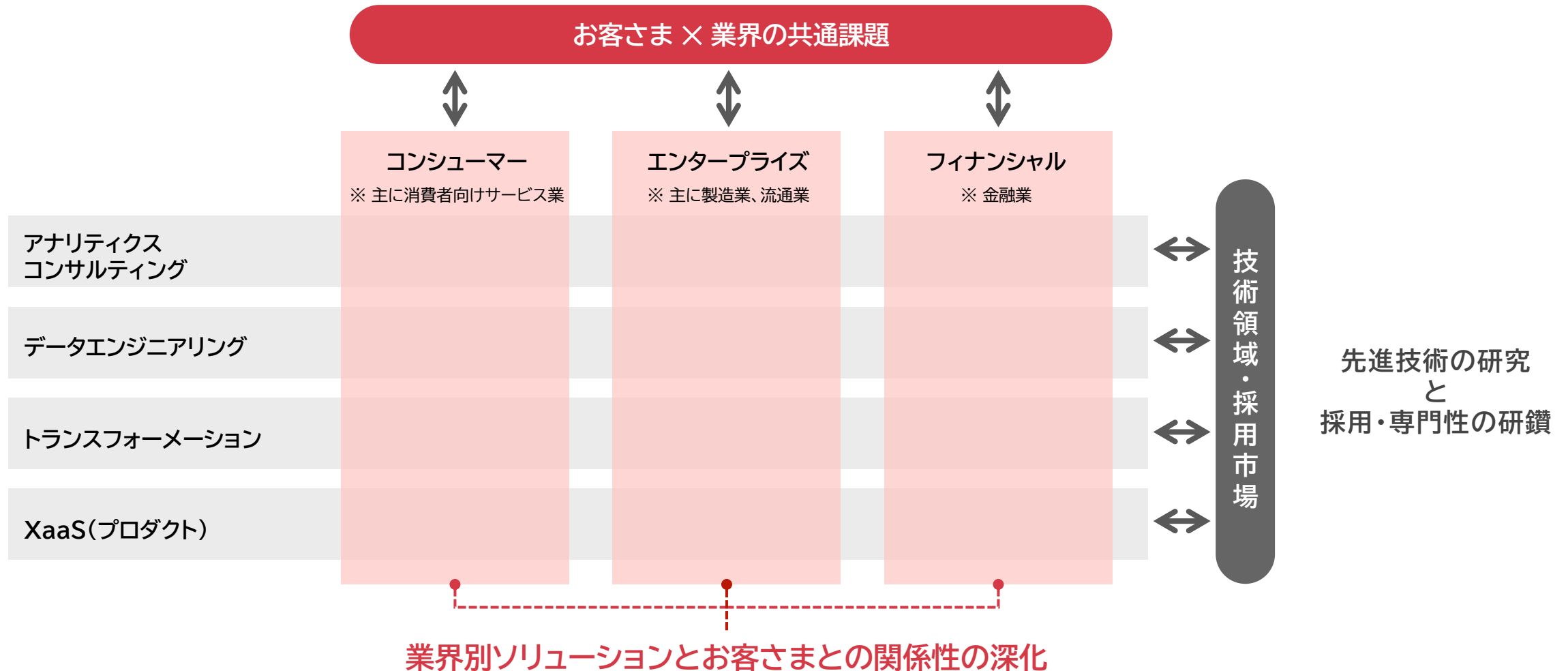
- 株式会社ブレインパッドのご紹介
- エグゼクティブサマリ
- 2025年6月期 第1四半期のトピックス

### [ 本資料について ]

- 「20XX年6月期」を「FYXX」、「第X四半期」を「XQ」と記載している箇所があります
- 当社は、FY22の連結財務諸表を作成しておりません。本資料においては、便宜的にFY22の業績として単体数値を用いたうえで、過年度比較を行っております
- 事業セグメント名の略称を、以下のように記載しております
  - ・ プロフェッショナルサービス事業 … PF事業 ※PF事業は、データ分析、システム開発を含むコンサルティング、人的支援を通じて、顧客企業のデータ活用支援を行う事業です
  - ・ プロダクト事業 … PD事業 ※PD事業は、自社製および他社製プロダクトの提供を通じて、顧客企業のデータ活用支援を行う事業です

# (参考) FY24より「マトリクス組織」へ移行し営業体制を抜本的に見直した

- これまでの技術領域・専門性重視の体制により引き続き専門性と技術力を拡充すると同時に、収益基盤の強化を目的とした顧客接点とソリューションの強化を担う業界別組織を新たに組成し、総合力を活かした事業成長を目指す



# 前期に続き大きく伸長、フィナンシャル(金融業)の躍進が1Qの売上増を牽引

- 株式会社りそなホールディングスとの資本業務提携の効果としての株式会社静岡銀行への支援が順調に拡大しており、このたび同行へ導入を支援したSnowflakeの生成AIサービスは、地域金融機関への初の導入事例となった
- 株式会社足利銀行の事例は、当社のこれまでの「Microsoft Azure」の導入実績が同行への支援開始のきっかけになるなど、実績の積み重ねが業績拡大につながっている

2024.10.25 発表



## NEWS RELEASE

報道関係者各位

2024年10月25日  
株式会社静岡銀行  
Snowflake 合同会社  
株式会社ブレインパッド

### 3社連携で営業活動の高度化・効率化をめざす「生成 AI チャットボット」の開発に着手

株式会社静岡銀行(頭取 八木 稔)、Snowflake 合同会社(社長執行役 東條 英俊)および株式会社ブレインパッド(代表取締役社長 CEO 関口 朋宏)の3社では、2024年10月より、静岡銀行における営業活動の高度化・効率化をめざし、新たな「生成 AI チャットボット」の開発に着手しました。

今後は、静岡銀行の新営業支援システム「S-CRM(スクラム)」に蓄積している営業活動の情報や顧客情報をもとに、静岡銀行、ブレインパッド、りそな銀行による「データ利活用の高度化」に向けた業務委託基本契約書に基づき構築した「機械学習モデル」や、Snowflake が提供する生成 AI サービス「Snowflake Cortex」と連携することで、静岡銀行のお客さま一人ひとりに寄り添った付加価値の高い営業活動の実践につなげてまいります。

なお、地域金融機関が Snowflake の生成 AI サービス「Snowflake Cortex」を利用するのは、今回が初の事例となります。

2024.9.20 発表

### ブレインパッド、足利銀行の「全社データ活用基盤」を構築 — 構想策定から「Microsoft Azure」を活用した開発・保守までをトータルに支援 —

株式会社ブレインパッド(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 関口 朋宏、以下:ブレインパッド)は、株式会社足利銀行の「全社データ活用基盤」を構築したことを発表します。

この「全社データ活用基盤」の構築は、足利銀行が属する株式会社めぶきフィナンシャルグループが掲げる「DX戦略ロードマップ」に基づき、業務上の判断や意思決定、ビジネス課題の発見・解決をデータドリブンかつアジャイルに行うことを目的とするもので、ブレインパッドは、本件の構想策定コンサルティングから、要件定義・構築・保守までをトータルに支援しました。

導入事例

### ブレインパッド、 足利銀行の「全社データ活用基盤」を構築

— 構想策定から「Microsoft Azure」を活用した開発・保守までをトータルに支援 —



本ニュースリリースは、<https://www.brainpad.co.jp/news/news>に掲載



# 「Rtoaster」の再成長に向けて、新規大型案件の獲得が進む

- 株式会社ニトリホールディングスの公式ECサイトへの新規導入においては、当社の「Rtoaster（アールトースター）」と従前の Recommend エンジンの精度比較(A/Bテスト)にて、売上高が103%となる売上改善効果が記録されたことをきっかけに、導入が決定
- レビューサイトでも引き続き、「Rtoaster」の Recommend エンジンが業界最高峰としての評価を獲得し続けている

2024.10.24 発表

ブレインパッドの「Rtoaster」、Google Cloud Marketplace を通じて  
ニトリの公式ECサイト「ニトリネット」に導入決定  
- PoC段階で売上高が従来ツールに比べ103%に増加 -

株式会社ブレインパッド(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 関口 朋宏、以下:ブレインパッド)は、当社が自社開発・提供する Recommend エンジン搭載プロダクト「Rtoaster (アールトースター)」について、Google Cloud Marketplace を通じ、家具・インテリア用品のリーディングカンパニーである株式会社ニトリホールディングス(以下、ニトリ)への採用が決定したことを発表します。

導入事例

ブレインパッドの「Rtoaster」、  
Google Cloud Marketplace を通じて  
ニトリの公式ECサイト「ニトリネット」に導入決定  
- PoC段階で売上高が従来ツールに比べ103%に増加 -



2024.10.17 発表

ブレインパッドの「Rtoaster」、「ITreview Grid Award 2024 Fall」の  
Recommend エンジン部門にて単独で「Leader」を連続受賞  
- ユーザーレビューでは機能やサポート品質への満足度などが高評価 -

株式会社ブレインパッド(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 関口 朋宏、以下:ブレインパッド)は、当社が自社開発する「Rtoaster (アールトースター)」が、アイティクラウド株式会社が運営するIT製品レビュープラットフォーム「ITreview」のアワード「ITreview Grid Award 2024 Fall」にて、Recommend エンジン部門をはじめ4部門で「Leader」を獲得したことを発表します。

製品の実際の利用者からの口コミやフィードバックに基づき、このたび「Rtoaster」は、製品の実際の利用者からのレビューをもとに顧客満足度と認知度の双方が優れた製品であると評価され、「Leader」の受賞となりました。

BrainPad

「ITreview Grid Award 2024 Fall」にて、  
Recommend エンジン部門などで「Leader」受賞



本ニュースリリースは、<https://www.brainpad.co.jp/news/news> に掲載

# マーケティングDX関連の露出や、「Rtoaster」の既存顧客との関係構築を強化

- 「日経クロストレンド」にて、当社の創業来の強みであるマーケティング・アナリティクスをテーマとする連載を開始するなど、露出を強化
- 「Rtoaster」のユーザー企業を招いた勉強会・交流会を開催するなど、PD事業の既存顧客との関係強化を推進

2024.11.5 より5回連載



株式会社ブレインパッド @BrainPad\_PR · 11月5日

《メディア》

日経クロストレンドにて、連載開始！

「1週間で分かる #マーケティング 講座」シリーズにて、当社の上席執行役員による「ゼロから学ぶ #CRM」が、本日から全5回にわたって掲載されます。

成果を出すCRMの極意を、ぜひご覧ください。

[xtrend.nikkei.com/atcl/contents/...](https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/...)

#DX #AI #データ活用



xtrend.nikkei.comから

2024.10.10 開催



株式会社ブレインパッド @BrainPad\_PR · 10月11日

《イベント》

「Rtoaster」ユーザー会、開催しました！

Rtoasterをご愛顧頂いている（左から2人目より）ファンケル様、ピーチ・ジョン様、日本航空様とのセッションを目玉に、お客様同士の情報交換や交流が図られる場となりました。

ご参加有難うございました！

#デジタルマーケティング



本投稿は、[https://twitter.com/BrainPad\\_PR](https://twitter.com/BrainPad_PR) に掲載

# 売上成長に向け、業界別・テーマ別ソリューションを開発し、販促活動を強化

- マトリクス組織へ移行してから開発を強化してきた業界別・テーマ別ソリューションを、さまざまなカンファレンス・展示会にて露出

エンタープライズ（主に製造業、流通業）

データ活用人材育成サービス

2024.11.6 開催

2024.11.20～ 開催

2024.11.20～ 開催

## 物流DXをテーマとするカンファレンスに登壇

### SOLUTION 06

現状把握から始める物流革新：データ活用で業務改善を実現



株式会社ブレインパッド  
アナリティクスコンサルティングユニット シニアマネジャー  
塩見 佳大 氏

CHECK →

<https://landingpage.tebiki.jp/conference2024110>

## フードテックをテーマとする展示会に出展

イベント出展

BrainPad

食品・飲料メーカー向けのAIソリューションを展示

大手食品メーカーに導入済の実験計画や生産計画の最適化ソリューションを紹介



<https://www.brainpad.co.jp/topics/2024/10/30/22299>

## デジタル人材育成をテーマとする展示会に出展

イベント出展

BrainPad

日本のデータ・AI活用を支える人材をつくる「DX/AIデータ活用人材育成サービス」を展示



<https://www.brainpad.co.jp/topics/2024/10/30/22292>

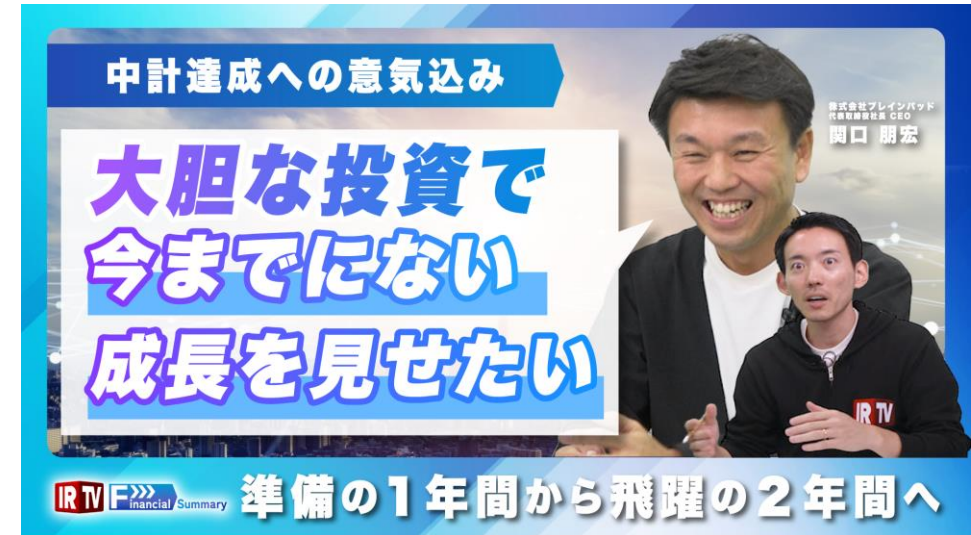


IRTVを通じて、さまざまな情報を配信しています



【生成AI】空前の労働力不足時代に突入!  
衰退か? 繁栄か? 生成AI活用が会社生存の明暗を分ける

<https://youtu.be/0W8XItHpWao>



【大胆な投資】中計2年目に突入!  
最終年度は今までと違う成長率を達成させる

[https://youtu.be/B7jn\\_j4lyvk](https://youtu.be/B7jn_j4lyvk)

引き続き、ブレインパッドの成長を目指した動きにご注目ください。



(株)ブレインパッド

〒106-0032 東京都港区六本木三丁目1番1号 六本木ティーキューブ

TEL:03-6721-7701(IR直通) FAX:03-6721-7010

[www.brainpad.co.jp](http://www.brainpad.co.jp) [ir@brainpad.co.jp](mailto:ir@brainpad.co.jp)

本資料に記載されている戦略や計画、見直しなどは、過去の事実を除いて予測であり、現時点において入手可能な情報に依拠し判断された一定の前提条件に基づいております。従って、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見直しとは乖離する可能性があることを、ご承知おきください。また、グラフ内の数値は端数処理により総和が短信等で開示している合計額と一致しない場合があります。

本資料における情報は、本資料が作成された時点のものです。将来発生する事象などにより内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。また、本資料に記載された会社名・商品名・ロゴは、それぞれ各社の商標または登録商標です。